

件名	発電所の運転保守状況
通報日	2020年 1月10日
概要	<p>柏崎刈羽原子力発電所1・2・3・4・5・6・7号機運転保守状況 (2019年12月)</p> <p>1号機 第16回施設定期検査中 (2011年8月6日から開始) 2号機 第12回施設定期検査中 (2007年2月19日から開始) 3号機 第10回施設定期検査中 (2007年9月19日から開始) 4号機 第10回施設定期検査中 (2008年2月11日から開始) 5号機 第13回施設定期検査中 (2012年1月25日から開始) 6号機 第10回施設定期検査中 (2012年3月26日から開始) 7号機 第10回施設定期検査中 (2011年8月23日から開始)</p>

件名	状況確認 (1月実施分)
確認日	2020年 1月10日
概要	<p>・「避難経路扉の開閉阻害、法令抵触事象について」 : 2019年11月22日発見不適合 (継続) <確認内容> 類似箇所の詳細調査を2019年12月24日まで行い、11月28日以降新たに5箇所の避難経路上の扉で開放できない状態を確認しました。5箇所のうち、これまで同様にコーキング処置等により開閉できない内部扉が1箇所、障害物等により開閉できない、または、開閉に支障のある扉が4箇所 (外部扉1箇所、内部扉3箇所) となり、これにより合計21箇所 (外部扉10箇所、内部扉11箇所) の開閉できない、または、開閉に支障のある避難経路扉を確認しました。12月26日、関係行政機関へ原因と対策を取りまとめ報告しました。</p> <p>新たに報告された扉のうち、6号機原子炉建屋 (管理区域)、6/7号機サービス建屋脇 (屋外) の現場を確認しました。</p> <p>・「タービン建屋エリア2階主蒸気系配管室 (管理区域) におけるけが人の発生について」: 2019年12月24日発生不適合 <事象概要> 7号機タービン建屋1階 (管理区域) 主蒸気トンネル室における溶接作業時、配管サポート材の仮付け溶接部の補修溶接を行ったところ、仮付け溶接が切れサポート材が作業員の右膝上に落下した。業務車にて病院へ搬送し打撲 (処置なし) と診断。当該事象の原因を調査。 (2020年1月6日分不適合公表)</p> <p><確認内容> 当該事象発生現場付近にて作業内容、被災状況等の説明を行いました。</p>